



平成15年 御 挨 拶 12月号

平成15年もやはり動盪の年で、お釈迦さまのおっしゃる通り「末法」の世相の姿が教科書通りに殆んど現われてしまいました。そこで、こうした時代には、「欣求浄土」とおっしゃる法然上人のみ教えの浄土は、この私の足下に広がる世界からは、はるか「西」にあり、妙なる「荘厳」に満ちており、阿弥陀仏様が建立された世界です。そして、私達の命が尽きた時阿弥陀仏様が来迎し、この私も両親も子達も孫も兄弟姉妹初め大切な方々も共に救い導いてくれる「場」なのです。

法然上人は私達を取り巻くそうした現実のあり様から決して目をそらさず、「阿弥陀仏様が建立された浄土」こそ、この私と今は亡きかけがえのない大切な方々との心と心の再会「俱会一処」がかなう「場」であると仰せ説き続けられました。当寺においても正月一日、午前11時より初説教 初念佛を申し上げます。どうぞ年頭にはお檀家の皆様おそろいで御参堂によりお待ち申し上げて刷ます。年末にあたりこの一年間菩提寺に御支援、御協力を賜り誠に有難うございました。来年も相変わらずよろしくお願い申し上げます。



五重相 伝 (19年1月19日〜25日)

問 なぜ一週間も通うのですか？
答 信仰は本を読んだり、自分一人ではなかなか身につけません。本堂で心を通い、自然に正しい信仰が身につくからです。

お知らせ



1月1日(木) 修正会
午前10時30分よりお集り下さい
本堂にて木魚を打ちながら初念佛を申します。
午前11時より初説教 正午より心ばかりのおせち料理

- どんなに御遠方でありましてもお知らせ頂きますれば御通夜 御葬儀には、極楽寺より必ずお参り致します。
- 極楽寺本堂での御通夜 御葬儀 御法事等、どうぞお気軽に御供養承ります。
- ご法事のお申込みは日時が重なる場合がございますので、あらかじめお寺に御電話下さい。
- 浄土宗より紫衣被着の許状を10月24日に賜わりましたところ、武越昇様(芝山町) 渡辺朋三様(千葉市日朋石材)の両世誥人様より掲額一式を有難くご寄付頂きましたこと御報告致します。

仏 教 歳 事 記



「二年の計」は仏さまの前で修正会
人には、生まれてから臨終の夕べに至るまで、さまざまな場面で「節目」があります。たとえば七五三や成人式などの人生儀礼もその類。こうした節目を大切にすることが、私たちの日々を、ひいては人生をより豊かなものへと高めることになるはず。一年というサイクルのはじめである元日―お正月もまた、私たちに与える大きな意味を持つ節目と言えるでしょう。



精進料理
かぶらふろふき

- 【作り方】
- ① 鍋に赤味噌、酒、砂糖、みりん、ゴマ油を入れよく混ぜ合わせる。
 - ② 火にかけて、こげないようによく練り上げる。
 - ③ かぶは皮をむき、昆布出汁でやわらかくなるまで煮る。
 - ④ 器に盛り、味噌のタレをかけて出来上がり。

● 材 料 (4個分) ●

かぶ中4個
赤味噌300グラム
酒300cc
砂糖200グラム
みりん100cc
ゴマ油少々

今年一年も仏さまにまもられておだやかに過ごせますように...

前年の反省を踏まえ、今年は何を目標にしようか、どんな一年にしたいか。あれこれ考え、自らを奮奮させることは、この一年を左右する大事な一歩となるに違いありません。あなたの願い、誓いを、ぜひお寺のご本尊さまにお伝えください。きっと、仏さまも見守ってくださいませよ。



平成15年11月25日 極楽寺 法然上人二十五霊場巡拝記念 於 誕生寺
今年も第2回目のオ1回目を19名の御参加を頂きオ1番霊場〜オ4番霊場を無事巡拝する事ができました。心より感謝と感激の気持ちでいっぱいです。来年も予定しております。ふるりの御参加 おまち申し上げております。